

A106		伝統産業に学ぶ	
英名科目名	Traditional Industry		
大学名	華頂短期大学		
連絡先	学生部 修学支援課 TEL 075-551-1282 FAX 075-551-1285		
担当教員	工藤 美和子(総合文化学科 教授)		
開講期間	未定		
開講形態	後期・秋学期	開講曜日・講時	
単位数	1	履修年次	
会場	科目開設校キャンパス		
授業定員	80		
単位互換生定員		京カレッジ生定員	
試験・評価方法	定期試験(レポート)70% 平常試験(レポート)30%		
超過時の選考方法			
受講料	10,000円		
別途負担費用			
その他特記事項			
パッケージ科目			
低回生受講推奨科目			
講義概要・到達目標			
<p>【授業の概要】 現在の京都は、18世紀末の天明の大火以後の姿であり、京都の伝統産業は度々途切れているのが現状である。さらに、明治維新以降、首都機能が東京に移ったことで、京都の伝統産業界は様々な形で近代化の波に直面する。以上の点から、今日、京都の伝統産業が中断と継続を繰り返すなかで、どのような変化をしてきたのかについて考察する。</p> <p>【到達目標】 1) 主要な京都の伝統産業の知識を得ることができる。 2) 京都の伝統産業の文化的背景、製造工程、今日の課題を知り、語ることができる。 3) 伝統産業の近代化に尽力した人物や組織の知識を得ることができる。</p> <p>【留意事項】 取り上げる伝統産業について、自ら予習をすること。</p>			
講義スケジュール			
<p>第01回 ガイダンス (学修内容) 授業の進め方について説明する。 (事前事後学修課題の内容)(30分) 授業のまとめをしておく。</p> <p>第02回 創造された京都 (学修内容) 天明の大火後の京都の景観を学ぶ。 (事前事後学修課題の内容)(60分) 事前、配布した資料に目を通し、事後、授業内容や配付資料をもとに各自ノートにまとめる。</p> <p>第03回 京都の近代化 琵琶湖疏水事業 (学修内容) 琵琶湖疏水事業について学ぶ。 (事前事後学修課題の内容)(60分) 琵琶湖疏水について、事前に配布した資料に目を通し、事後、授業内容や配付資料をもとに各自ノートにまとめる。</p> <p>第04回 京都の近代化ー疏水事業と電力産業 (学修内容) 京都で行われた電力産業について学びます。 (事前事後学修課題の内容)(60分) 事前、配布した資料に目を通し、事後、授業内容や配付資料をもとに各自ノートにまとめる。</p> <p>第05回 学外授業 琵琶湖疏水をめぐる (学修内容) 琵琶湖疏水記念館の見学、他。 (事前事後学修課題の内容)(60分) 事前、配布した資料に目を通し、事後、授業内容や配付資料をもと</p>			

に各自ノートにまとめる。

第06回 京焼・清水焼 誕生と変遷

(学修内容) 京焼・清水焼の誕生と歴史の変遷を学ぶ。

(事前事後学修課題の内容)(60分)

京焼・清水焼について事前に配布した資料に目を通し、事後、授業内容や配付資料をもとに各自ノートにまとめる。

第07回 京焼・清水焼 逆輸入された京焼・清水焼

(学修内容) 海外で評価された京焼・清水焼について学ぶ。

(事前事後学修課題の内容)(60分)

事前、配布した資料に目を通し、事後、授業内容や配付資料をもとに各自ノートにまとめる。

第08回 京焼・清水焼 軍事と窯業

(学修内容)

戦時中(第2次世界大戦)の京焼・清水焼の実態について学ぶ。

(事前事後学修課題の内容)(60分)

事前、配布した資料に目を通し、事後、授業内容や配付資料をもとに各自ノートにまとめる。

第09回 京都の茶産業 茶の伝来

(学修内容) 茶の伝来と歴史の変遷を学ぶ。

(事前事後学修課題の内容)(60分)

京都と茶について事前に配布した資料に目を通し、事後、授業内容や配付資料をもとに各自ノートにまとめる。

第10回 京都の茶産業 喫茶文化

(学修内容) 京都の喫茶文化を学ぶ。

(事前事後学修課題の内容)(60分)

事前、配布した資料に目を通し、事後、授業内容や配付資料をもとに各自ノートにまとめる。

第11回 京都の茶産業 宇治茶の栽培

(学修内容) 宇治茶と栽培法について学ぶ。

(事前事後学修課題の内容)(60分)

事前、配布した資料に目を通し、事後、授業内容や配付資料をもとに各自ノートにまとめる。課題を出すので小レポートを作成する。

第12回 京都の茶産業 現代の茶文化

(学修内容) 現代の抹茶ブームを学ぶ。

(事前事後学修課題の内容)(60分)

事前、配布した資料に目を通し、事後、授業内容や配付資料をもとに各自ノートにまとめる。課題の小レポートを提出する。

第13回 京都と菓子産業 菓子の伝来

(学修内容) 菓子の歴史と京菓子の誕生について学ぶ。

(事前事後学修課題の内容)(60分)

和菓子について、事前に配布した資料に目を通し、事後、授業内容や配付資料をもとに各自ノートにまとめる。

第14回 京都の菓子産業 現代の京菓子

(学修内容) 近年の京都の和菓子文化の展開について学ぶ。

(事前事後学修課題の内容)(60分)

事前、配布した資料に目を通し、事後、授業内容や配付資料をもとに各自ノートにまとめる。

第15回 授業の総括

(学修内容) 授業全体の振り返りを行う。

(事前事後学修課題の内容)(60分)

授業のまとめをしておく。

教科書	授業内で資料を配付する。
参考書	授業内で紹介する。